

発掘現場で100年前の帽子

むかわ



サンタの痕跡が映り込んだ新型車「RAIZE（ライズ）」=札幌市白石区

PR動画にサプライズ

ネットヨタ札幌東橋店（札幌市白石区）で、新型車PR用の動画にサンタが訪れた痕跡が映り込んでいたことが判明した。サンタは自分が連絡を受け、映像解析により、サンタ本人の痕跡と断定した。

11月28日、撮影した映像の確認をしていた営業スタッフは驚いてすぐに他のスタッフを呼んだという。その日は11月5日に発売された新型コンパクトSUV「RAV4」のPR動画を、ドローンや小型ジンバルカメラを使つて撮影していた。撮影は問題なく終え、何気なく出来上がった動画を確認していくと、サンタの持ち物が複数かすかに映っているのを見つけたのだという。

現場で撮影に立ち会ったスタッフは「撮影中は全く気付きませんでした。私たちの目を盗んで車を見学してきました」と話している。サンタは過去にもネットヨタ札幌中央店の防犯カメラに映り込んだり、同5の展示車にプレゼントを詰めたり、店舗に訪れた

DOSHIN
SANTA
SEARCH

A QR code located at the bottom right of the page, which links to the website mentioned in the text above it.

企画制作／北海道新聞社営業局

る構成となっています。

サンタ新型車に興味津々



かせきはくつげんばふみんねんせいはうし
化石発掘現場付近で見つかったおよそ100年前のサンタの帽子=
12月上旬、勇払郡むかわ町穂別

どうしん

ゆめ
夢プロジェクト

2012年に道立野幌森林公園（札幌市厚別区）で見つかったサンタの衣服の纖維と一致することがわかつた。搜索チームは今回発見された帽子も同年代に使用されていたものだと判断している。

その後の調査によるところ、およそ1000年前のむかわ町は鉱物資源が豊富に採掘され、石油や石炭、砂金を探るため人が訪れていたという。地区には駆いていが存在し、物流の経由地点として重要な役割を担っていた。人々は豊かな暮らしを夢見て、この地に移り住んでいたようだ。サンタは夢のある場所を好みます。当時のむかわ町に引かれ立ち寄ったのではないかと、搜索チームは推測している。帽子が見つかった場所は、当時はまだ化石の発掘が行われていなかつたのはもちろん、原始林のままで人が住んだり訪問したりする場所ではなかった。それらが好条件となり、非常に良い

カムイサウルス

ブランチ札幌月寒でも痕跡